

# 学校評価アンケート結果報告

令和7年2月21日 都立南大沢学園



## 学校評価アンケートに御回答ありがとうございました。

### 【学校評価アンケート概要】

	対象期間	実施期間	調査人数	回収率			
生徒1回目	4/8~7/18(1年生は4/9)	7/2~7/18	288名	99%(284/288)	1年98/100	2年94/95	3年92/93
生徒2回目	7/19~12/9	12/2~12/9	1年100名 2年95名 3年93名	93%(269/288)	1年93/100	2年87/95	3年89/93
保護者	4/8~7/18(1年生は4/9)	7/2~7/18	78名	79%(228/288)	1年86/100	2年70/95	3年72/93
教員	4/8~7/18	7/2~7/18	78名	100%(78/78)			

### 【生徒・保護者・教員アンケート結果（前年度との比較）】

令和6年度は、生徒・保護者と、教員アンケートの結果の差異を見るために、生徒・保護者・教員に共通項目（10項目）を設定しました。

※1 UD=ユニバーサルデザインの略 ※2 生①は生徒アンケート1回目（7月実施）、生②は生徒アンケート2回目（12月実施）

共通項目10項目	※2	令和5年度		令和6年度		備考
		肯定的	否定的	肯定的	否定的	
① 【生】先生は南大沢UD(※1)を意識した分かりやすい授業をしていると思いますか。 【保】学校は南大沢UDを意識した分かりやすい授業をしていると思いますか。 【教】あなたは南大沢UDを意識した分かりやすい授業をしていますか。	生①	72.9%	27.1%	80.6%	19.4%	昨年導入した「南大沢UD」については、生徒・保護者教員ともに、昨年度に比べ肯定的な回答が高くなり、さらに教員は9割を超えており、定着してきていることが伺える。
	生②	77.5%	22.5%	81.4%	18.6%	
	保	73%	27%	78.4%	21.6%	
	教	76.6%	23.4%	93.6%	6.4%	
② 【生】Teamsやテレビオンライン会議システムを使用した授業は分かりやすいと思いますか。 【保】学校のTeamsやテレビオンライン会議システムを使用した授業は充実していると思いますか。 【教】あなたはTeamsやテレビオンライン会議システムを使用して授業を充実させていますか。	生①	69%	31%	77.5%	22.5%	生徒は、第1回目から第2回目の間に、各学年でオンライン学習デーを実施したことで全学年、2回目のほうが肯定的な回答率が高くなっている。
	生②	74.3%	25.7%	77.7%	22.3%	
	保	59%	41%	62.7%	37.3%	
	教	49.4%	50.6%	60.3%	39.7%	
③ 【生】先生はいじめや暴力が起こらないように対応してくれていると思いますか。 【保】先生はいじめや暴力が起こらないように気にかけていると思いますか。 【教】あなたはいじめや暴力が起こらないように生徒のことを観察していますか。	生①	74.3%	25.7%	79.2%	20.8%	生徒からの意見では、いじめの対応について、肯定的な意見が多くあった。担任を始め、学校全体で連携してケアを行っていく。
	生②	77.1%	22.9%	75.5%	24.5%	
	保	78.8%	21.2%	78.8%	21.2%	
	教	100%	0%	100%	0%	
④ 【生】あなたは大規模災害に備えた防災教育に取り組んでいますか。 【保】学校は大規模災害に備えた防災教育について取り組んでいると思いますか。 【教】あなたは大規模災害に備えた防災教育に取り組んでいますか。	生①	80.3%	19.7%	92.3%	7.7%	「防災グッズ、食料をかなり貯蓄しているから」など、生徒・保護者から肯定的な意見があった。生徒1回目の回答率が高いのは、宿泊防災訓練前後にアンケートを実施したからと考えられる。
	生②	86.8%	13.2%	86.6%	13.3%	
	保	81.1%	18.9%	65.3%	34.7%	
	教	75.3%	24.7%	84.6%	15.4%	
⑤ 【生】あなたは進路について保護者や教員に相談し、支援を受けて進めることができていると思いますか。 【保】学校はお子さんの進路について説明や相談し、支援を受けて進めることができていると思いますか？ 【教】あなたは進路について生徒や保護者に十分な説明や相談を行い、支援を進めることができていると思いますか？	生①	81.3%	18.7%	87.3%	12.7%	保護者の肯定的回答率が学年を追うごとに上がっている。担任と進路で連携して指導や支援を行っていることが要因として考えられる。
	生②	85.7%	14.3%	80.3%	19.7%	
	保	91.4%	8.6%	91.1%	8.9%	
	教	90.9%	9.1%	88.5%	11.5%	

設問		令和5年度		令和6年度		備考
		肯定的	否定的	肯定的	否定的	
⑥ 【生】あなたは部活動や地域の活動を通して充実した生活が送れていると思いますか。 【保】学校は部活動の充実に向けて取り組んでいると思いますか。 【教】あなたは部活動の充実に向けて取り組んでいますか。	生①	75%	25%	83.5%	16.5%	運動部は休日の練習や大会への参加、文化部は学園祭や地域での発表を行っていることで、充実感を得られている。
	生②	79.6%	20.4%	80.7%	19.3%	
	保	82%	18%	88.6%	11.4%	
	教	77.9%	22.1%	83.3%	16.7%	
⑦ 【生】あなたはコースや体験の授業を通して自分から進んで積極的に地域の活動に貢献していると思いますか。 【保】学校はコースや体験の授業を通して生徒自身が主体的な地域の活動に貢献できるように取り組んでいると思いますか。 【教】あなたはコースや体験の授業を通して生徒自身が主体的に地域の活動に貢献できるように支援していますか。	生①	75.4%	24.6%	85.6%	14.4%	生徒は日々の取り組みにおいて、地域との関わりを意識して取り組んでいると考えられる。また、保護者においては、本校の教育活動が理解されていることが伺える。
	生②	75%	25%	77.7%	22.3%	
	保	87.4%	12.6%	88.6%	11.4%	
	教	75.3%	24.7%	88.5%	11.5%	
⑧ 【生】学校はホームページやアプリ等であなたの知りたい情報を得るための広報活動を行っていると思いますか。 【保】学校はホームページやアプリ等であなたの知りたい情報を得るための広報活動を行っていると思いますか。 【教】あなたはホームページやアプリ等で生徒や保護者の知りたい情報を発信するための広報活動を行っていますか。	生①	66.2%	33.8%	77.5%	22.5%	ホームページの情報発信とともに、今年度はXへの投稿を始め、昨年度よりさらに強化していることが、肯定的な回答率が高い要因であると考えられる。
	生②	75.4%	24.6%	74.3%	25.7%	
	保	82.4%	17.6%	83.9%	16.1%	
	教	62.3%	37.7%	70.5%	29.5%	
⑨ 【生】学校は適切な電話の対応ができていると思いますか。 【保】学校は適切な電話の対応ができていると思いますか。 【教】あなたは適切な電話の対応をしていますか。	生①	79.9%	20.1%	87.3%	12.7%	生徒・保護者・教員ともに肯定的な回答率が高くなっている。本校では、就労技術科として、教員にもビジネスマナー研修を実施していることが要因であると考えられる。
	生②	86.8%	13.2%	86.2%	13.8%	
	保	88.3%	11.7%	90.3%	9.7%	
	教	92.2%	7.8%	96.2%	3.8%	
⑩ 【生】あなたは南大沢学園に入学して良かったと思いますか。 【保】あなたは南大沢学園に入学して良かったと思いますか。 【教】南大沢学園で働いてやりがいを感じますか。	生①	75.7%	24.3%	78.9%	21.1%	全学年で肯定的な回答率が高くなっており、学校への期待度が高く本校の教育活動が理解されていると感じられる。さらに教員がやりがいを感じる学校になった。
	生②	76.1%	23.9%	78.8%	21.2%	
	保	93.2%	6.8%	89.4%	10.6%	
	教	76.6%	23.4%	91%	9%	

### 【地域アンケート】

対象期間	実施期間	調査人数	回収率
9/7	9/7	30名	100%(30/30)

今年度も青少年対策地区委員会にてアンケートを行った。

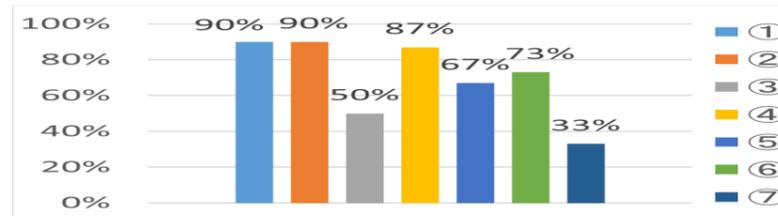
設問
① 南大沢学園がどこにあるかご存知ですか。
② 本校は軽度の知的障害のある生徒を対象とした特別支援学校であることをご存知ですか。
③ 本校に来校されたことはありますか。
④ 本校は地域に貢献できる活動を行っていると思いますか。
⑤ 本校は開かれた学校づくりを行っていると思いますか。（HP等で本校の取り組みや情報を公開しております。）
⑥ 本校の生徒の近隣の生活態度（公共のマナー等）はいかがですか。
⑦ 本校のホームページを、御覧になったことはありますか。

#### 考察・分析

・7項目中4項目（①②④⑥）で肯定的な意見が70%を上回っていた。  
・来校されたことがある方は、50%であり、本校のホームページをみてくださっている方は、33%であった。  
→本校について知っている方は多いが、地域の方への広報活動を充実させる必要がある。

#### 自由意見

・いつも花の手入れや清掃など大変感謝しています。住民が感謝していることを、生徒の皆さんに伝える方法があればなと感じます（他6名）。  
・バスケットボールやバドミントンなどのクラスなどを地域向けに開いてくださった、大変フレンドリーだと思います。また、カフェもとてもおいしく食べ物があり楽しかったです。



## 【アンケート自由意見より】

- ・授業の様子が分からず「分からない」のチェックが多いです。面談の時間を活用して理解していければと思います。
- ・マチコミや校務クラウドサービスを導入したので、同じ内容のプリントを減らしてほしいです。

生徒の学校の様子について、連絡帳・面談を通して引き続きお伝えしていく。また、保護者会においても、学校の様子を御報告していく。今年度からは、「X」を開始し、その他のSNSを活用した情報発信を行っている。プリント配布については、効果を鑑みて、保護者への柔軟な発信方法を検討していく。

- ・三年間は短いので、学業だけでなく先生や学友との交流の時間も大切です。コミュニケーションの取り方があまり上手くないので、よろしく導いてください。

同様の意見を多くいただいている。昨年度より導入した南大沢UDは、4S（整理・整頓・清掃・清潔）と南大沢スタンダードを併せて、本校の学びの土台となるものである。3年間の学習を通して、「自己理解」「自己選択」「自己決定」をして、生徒が主体的に関わることで、卒業後も努力し続けられるように取り組んでいく。

また、生活指導については、養護教諭や専任特別支援教育コーディネーター、生活指導主幹・主任が中心となり生徒のケアを行いながら、きめ細かい対応ができるように引き続き、取り組んでいく。

- ・就労に関しては、1年生で始まったばかりで、あまりよくわかりません。
- ・キャリア形成の部分が弱いので、自宅でも改めてチャレンジできることを見つけていけたらと思います。

職業に関する教科・インターンシップ・現場実習を通して、自己理解・自己選択・自己決定へと導いていく。今年度、新たに就労準備性シートを作成し、一年生のトライアル実習から試行的に活用している。このシートを活用することにより自己理解を促し、本人・保護者にもフィードバックできるように、情報を共有しやすくしていく。また、自分自身で決めたことは納得して進むことができるので、何事にも主体的にチャレンジできるよう支援していく。

- ・「自立するために必要な事として、親が教えるのが難しい事柄（金融等）についてを教えて欲しい」

今年度は、キャリアガイダンスの時間その2（ライフスキル）の授業において、法教育、金融教育、消費者教育、ビジネスマナー、カラーコーディネート、メイク等、外部講師に講義をしていただいた。来年度も引き続き取り組んでいく。

- ・オンラインでの活動を見たことがないので、活用できるか分からない。

日々の授業においても一人1台端末を活用している。今年度も、オンライン学習デーを2日間設け、オンラインでの授業を実施した。修学旅行や部活動においても、Teamsで連絡を取るなど活用をしている。さらに、学校・家庭での学習が充実するよう環境を整えていく。

- ・給食の量が高校生男子には少ないため常に空腹を我慢して過ごしているようです。ご検討頂けるとありがたいです。

給食は年齢に応じたカロリーが決まっているため、給食をおかわりをするのが難しい状況であるが、部活動の際に栄養補助食品の補食申請ができるようになっているので御相談いただきたい。また、給食の量の調整については来年度に向けて検討をしていく。

## 授業評価アンケート結果報告

### 1. アンケート概要

学校経営計画に基づき、教室環境を整え、ルールを明確化し、生徒が学びやすく分かりやすい学習環境を整えるために、本校独自の指針である南大沢UD（ユニバーサルデザイン）を活用して授業を行っている。授業を通して、知る喜び・できるようになる喜びを感じ、自ら学びを活用して「なりたい自分」「ありたい生活」へを目標に生徒が主体的に活動し、学びが深まるように指導内容・方法の充実を図っている。

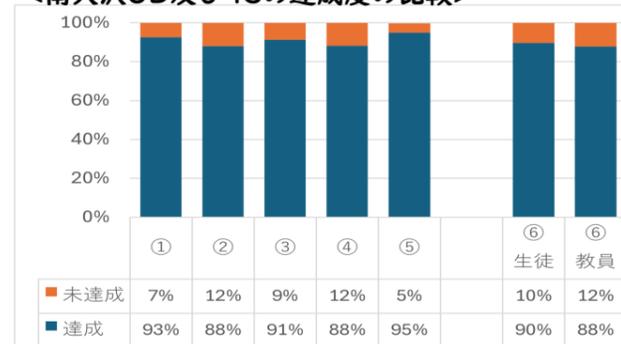
### 2. 質問項目

生徒授業アンケートの項目は、項目1～5において本校独自の指針である南大沢UDに応じた項目を設定した。南大沢UDは教員のための指針であるため、生徒が返答しやすい内容に文言を変更して作成している。また、本校で推進している4S（整理・整頓・清掃・清潔）については、生徒・教員が日常の取組を振り返られる項目6に設定した。これらの①～⑥について達成できているかどうかを比較し、⑦に南大沢UDのどの授業を生徒は受けたいか、どの授業を教員は重視しているかという質問項目を設定した。

項目	生徒	教員
①	どの授業も、何をするかははっきりして理解しやすいですか。	生徒が取組に見通しをもてる授業づくり
②	どの授業も、落ち着いて学習に取り組んでいますか。	生徒が落ち着いて取り組める授業づくり
③	学校の先生たちの授業は、分かりやすいですか。	生徒にとって理解しやすい授業づくり
④	いつも積極的に授業を受けていますか。	生徒の主体性を引き出す授業づくり
⑤	学校で学んでいることは、卒業後の仕事や暮らしに役立つと思いますか。	生徒が将来を見通せる授業づくり
⑥	学校は4S（整理・整頓・清掃・清潔）ができていますか。	学校は4Sが徹底されていますか
⑦	この中で、一番受けたいと感じる授業はどれですか。	UD5項目の中で一番重要である

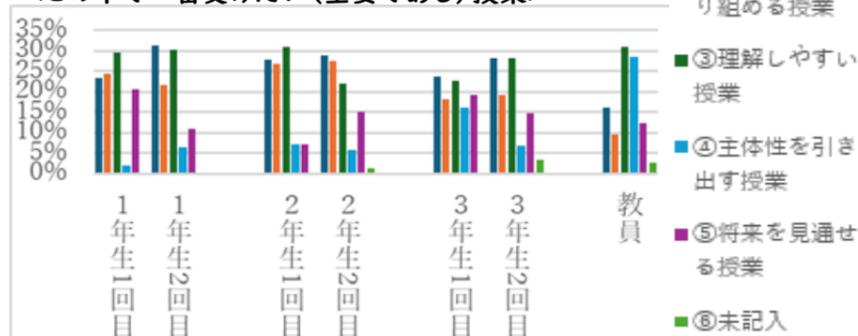
### 3. 生徒授業アンケート1・2回目の比較による分析と考察

#### <南大沢UD及び4Sの達成度の比較>



上記の①～⑥は、2.質問項目の①～⑥に対応している

#### <この中で一番受けたい(重要である)授業>



南大沢UDの評価は、どの項目も達成しているという回答が高くなっている。一定数、授業に対して課題を感じている生徒がいるため、教員は、授業環境・授業内容を日々振り返り取り組んでいく必要がある。

4Sに関しても生徒・教員とも、達成しているという回答が高くなっている。卒業後の社会生活においても、身の回りの環境を整えることは重要であるので、引き続き指導を徹底する。

生徒は「①見通しをもてる授業」「②落ち着いて取り組める授業」「③理解しやすい授業」を求めており、教員は「③理解しやすい授業」「④生徒の主体性を引き出す授業」を重視している。今後も、教員は「①見通しをもてる授業」「②落ち着いて取り組める授業」も重視しながら、教員が重視する「④生徒の主体性を引き出す授業」を、生徒が受けたいと思うことができるように、2年生から始まる職業に関する教科（コース）で、生徒の主体性を引き出す取組を増やしていく。